

製作上での注意点

1)「インクの出なくなったボールペン」や「ケガキ針」や「目打ち」と「定規」を使ってすべての折り曲げ線に、折筋をつける。

2)特に、中央の3本の折筋は、「精密に平行」でなければなりません。これが少しでもズれる(平行でない)と、左右の翼の取り付け角に差異が生じて滑空しなくなります。
他の折り曲げ線は、多少ずれてもOKです。

3)飛行の調整は、尾翼の△マーク付近で行います。主翼 および 主翼と一体になった胴体中央部の上面は、すべて歪みのない平面になっていなければなりません。ホッチキスを留めるときに機体を歪めることがありますので、その場合は、一度ホッチキスを外して、再び留め直してみてください。

